



市民新聞連載始まる！！

かわらばん

まちえんながの

第 15 号

8 月 1 日(木)

発行
まちの縁側育み
プロジェクトながの

長野市ボランティア
センター内
TEL 227-3707
FAX 224-1513

まちの
縁側
ENGAWA



15 2013年(平成25年)7月16日(火)



地区内の縁側を探するために町歩きをする(松代地区で)

広がれ！ まちの縁側

かつては都市にも田舎にも、家には「縁側」という人が出入りし、会談する場があり、中心とした現代の住まいるから縁側が消える、人と人の触れ合

かつては都市にも田舎にも、家には「縁側」という人が出入りし、会談する場があり、中心とした現代の住まいるから縁側が消える、人と人の触れ合

ついに！長野市民新聞でまちの縁側を紹介する連載「広がれ！まちの縁側」が始まりました。平成22年に縁側本を作成して3年、じわじわとまちの縁側が広まってきました。そして、より多くの人に縁側を知ってもらおうと、市民新聞での連載を企画、この枠をいただくことができました。

初回は、まちの縁側が必要になってきた背景やそもそもまちの縁側ってどういう場のことを言うのかについて書かれています。松代の(故)石川和彦さんが開いた縁側を事例として、縁側の心を紹介をしています。

11 2013年(平成25年)7月30日(火)

連載第2回目



自宅の庭をまちの縁側に 千曲市戸倉

市内外に5000カ所目標 コミュニティーを再興

食へ物、伝統行事のほかに、自然環境などさまざまなものが混ざり合っている。思い立って、おでんのような味わい深い豊かな関係を生み出す「地域共生の場」です。私たち「まちの縁側育みプロジェクト」は、そのまちの縁側を再興する。縁側を再興する。縁側を再興する。縁側を再興する。

長野市役所の北側で、会堂「菊乃屋」を築いてきた藤原さん(70)と妻のチヨ子さん(68)は昨年、開店した「千曲市の縁側」の縁側を再興する。縁側を再興する。縁側を再興する。縁側を再興する。

花と人の出会い大切

「花と人の出会い大切」は、縁側を再興する。縁側を再興する。縁側を再興する。縁側を再興する。縁側を再興する。縁側を再興する。縁側を再興する。縁側を再興する。

初の縁側紹介は、千曲市の自宅で縁側を開いている秦さんご夫妻です。秦さんは縁側本にも登場していますが、当時は「菊野屋」というお店での縁側でした。お店を閉められたあと、自宅で始められた縁側です。

まちの縁側の連載は、月二回、一年間予定されています。まちえんながのでもご紹介いたしますので、お楽しみに！

*長野市民新聞とは・・・
長野地域の市民の身近なニュースをもれなくお伝えする地域紙です。火・木・土曜日に発行されています。



連載第一回目



若槻地区縁側めぐり

飯田市鼎地区健康福祉委員会のみなさんが、長野市のまちの縁側視察に来られました。若槻第二ボランティア室を見学したいとの要望から若槻地区の縁側をめぐりました。



鼎地区のみなさん

若槻第二ボランティア室



住民自治協議会の花岡事務局長さんと大塚福祉部会長さんより若槻地区の取り組みをお聞きしました。

東徳間公民館



毎週月曜日、公民館を開放し、いつでもだれでも自由に来ることが出来ます。「あそこに行けば誰かいる。誰かと話ができる。」区民が誰かとつながる場所が近くにあればいい、それには、会館平日の昼間が一番という思いから始まりました。



ボランティア室に来るきっかけやいろんな人が出会う場づくり、居場所を求める人たちが来やすくなる工夫など縁側のヒントをたくさんお聞きしました。土曜朝市でも、ちよつといっぷくコーナーを設けるなどしてヒトとヒトがつながる場作りを大切にしています。

よこちゃんちの寄り合い所



写真で普段の様子を見ました。個人で開いている縁側でもまじりあえるよこちゃんち



ボランティアの月曜会が運営をし、月一回は全住民対象の催し物を企画、料理講習会や健康体操、出前講座、歴史散策など、気軽に来れるきっかけを作っています。「鍵を開けっ放しでも大丈夫です。」顔の見える関係ができているからこそ言葉でしょう。

鈴木洋子さんの自宅で行われている縁側です。「地区でやっているサロンは遠くて歩いていけないけど、ここは近所だから」というのが喜ばれています。参加者は8歳〜97歳。スタッフの最高齢は80歳！できる時に出来ることをするのがモットー。お茶を飲みながら話をするのが主です。時には隣の保育園から園児が遊びに来ることもあります。鈴木さんは「誰も、のけ者にしない。ここでは自然と助け合いができていて、お互い様」と笑顔で話されました。

ながの 信州と聞くて涼しいイメージらしいですが、ここでもなく毎日書いてます。グリーンカーテンも午後になると涼しい... 涼しいところ遊びに行きたいなあ... そうだ、クールシェアフポットに行こう。それも縁側だよ。



連絡先 026 277 3707 (担当 西沢) vc106@vnetnagano.or.jp